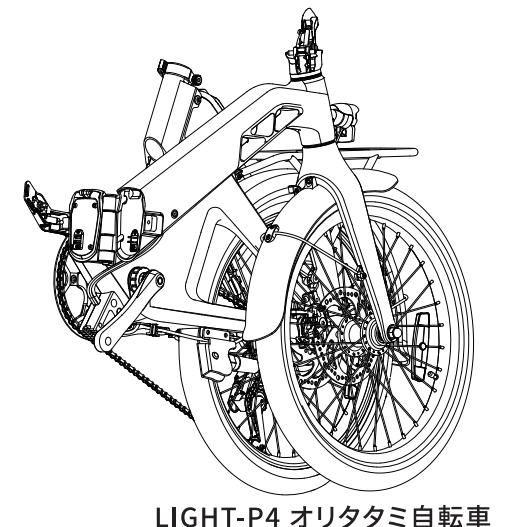
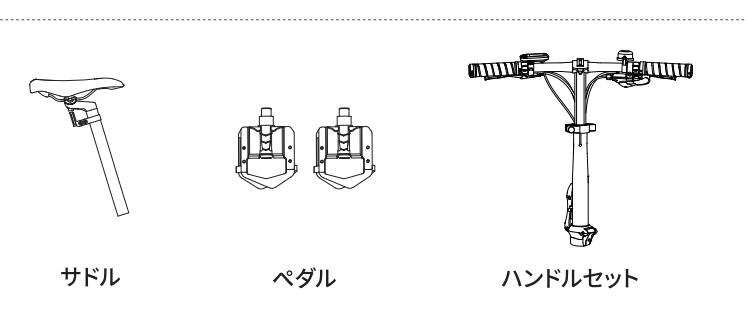
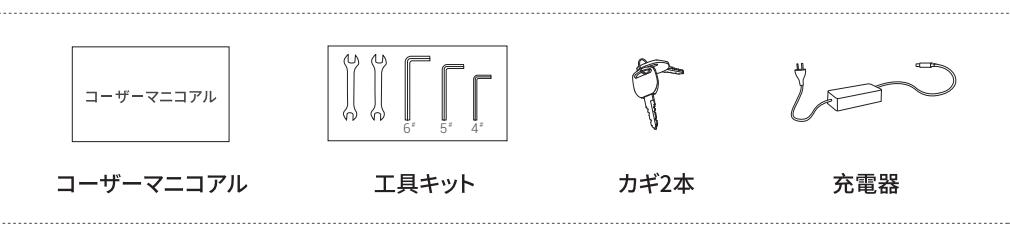


電動自転車ユーザー マニュアル

適用モデル: LIGHT-P4

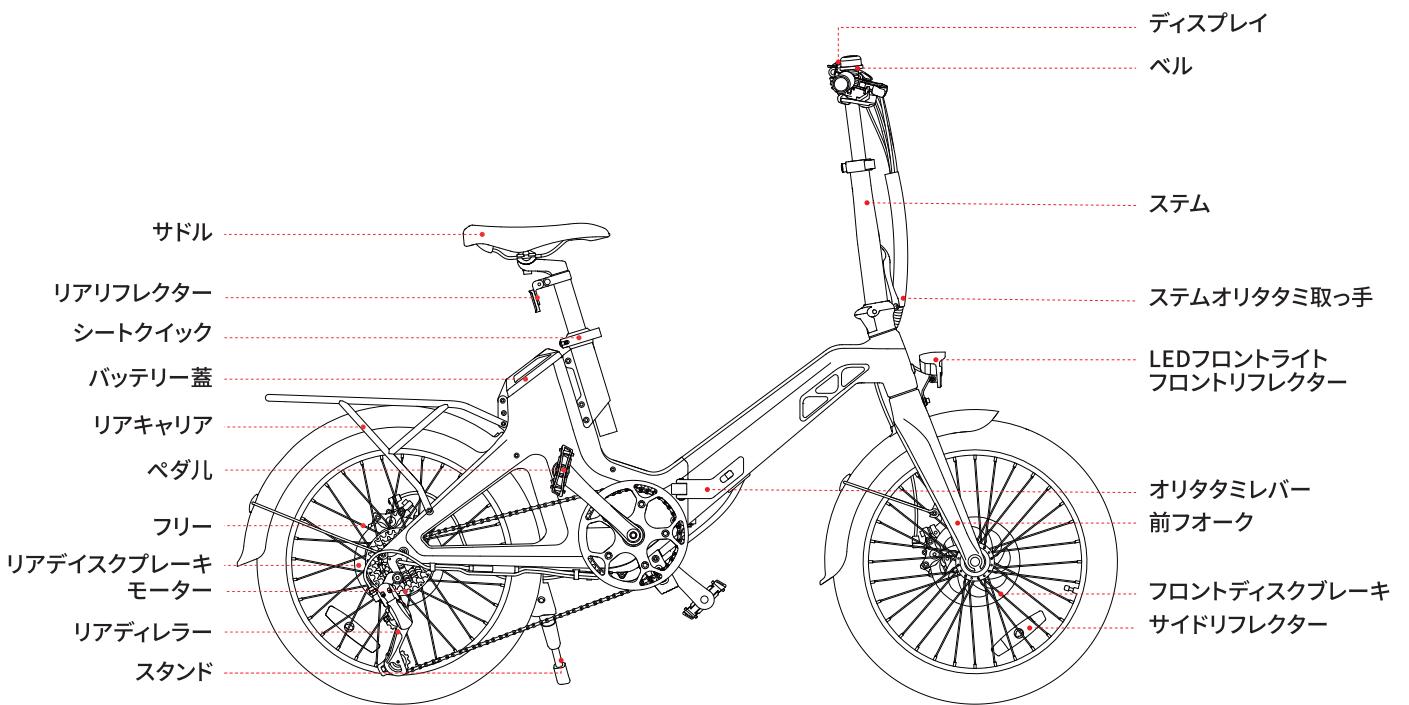
温かいご注意:
ライド前に、すべての製品説明をよくお読みください。読んでも後は、大切に保管読んだ後は、大切に保管してください。電動自転車の特性を理解するまで、使用しないでください。

付属品



*梱包箱内の物品がすべて揃っているか、紛失や破損がないかをよく確認してください。

部品説明

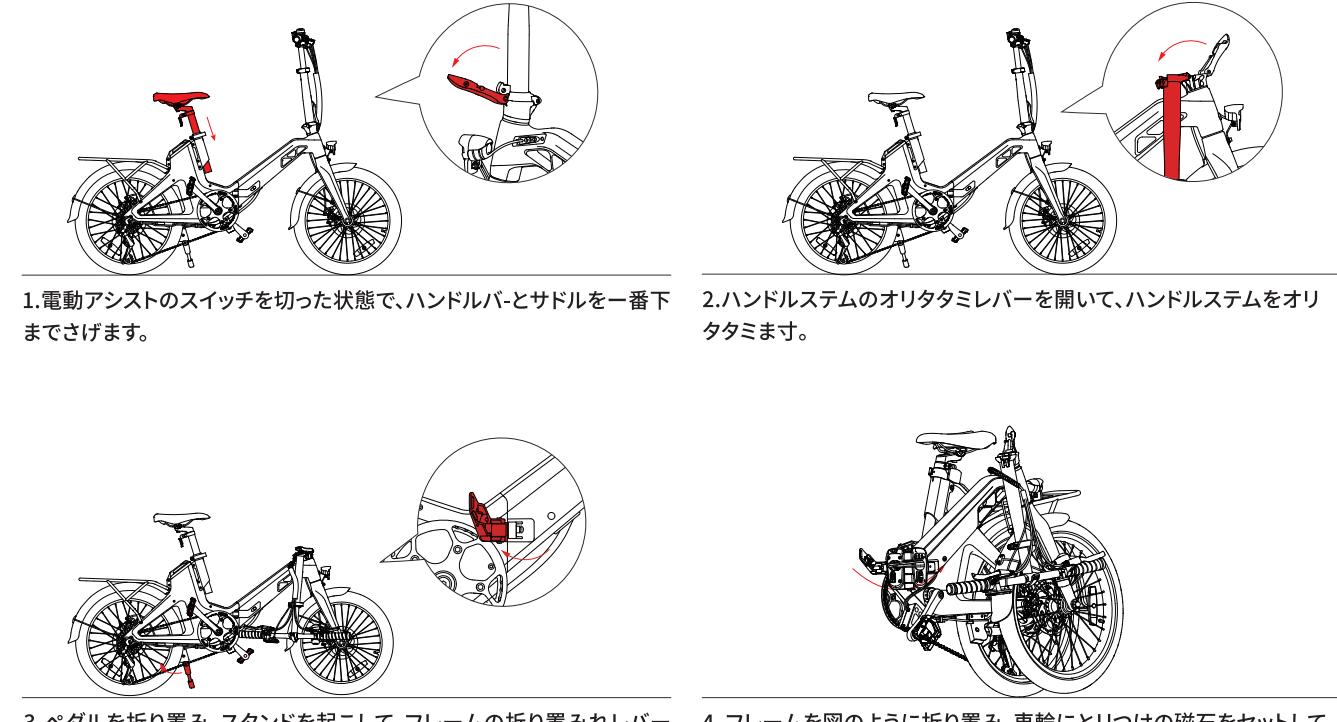


基本パラメータ

セクションの種類	製品番号	LIGHT-P4
商品情報	製品サイズ	1580*570*1020-1140mm (ステム伸縮) / 折畳: 830*500*680mm
	車両重量	23 kg
	最大積載量	90 kg
	駆動方式	トルクセンサー
	ブレーキ(前/後)	160MM 前後ディスクブレーキ
	タイヤ	20*1.95 Inch
スペック	アシスト	24km/hまでアシスト
	1充電走行距離	最大約70km
	バッテリー容量	36V 7.8Ah
	モーター	250W
	ディスプレイ	LCD
照明装置	フロントライト	LEDフロントライト
充電器	充電電流	42V 2A
	充電時間	3-5h

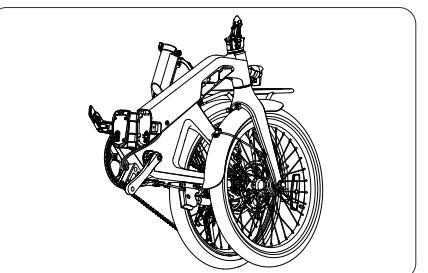
ご自身のニーズに応じて、適切なバージョンをお選びいただけます。また、P4では、今後さまざまなオプションのアップグレードアクセサリーやカラースタイルキットが発売される予定です。具体的な詳細については、購入先のディーラーにご相談ください。

折り方

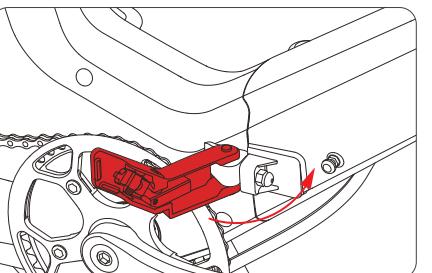


警告: 前車体を折りたたむ前に、必ずバッテリーのスイッチ穴に挿入されているキーを抜いてください。折りたたむ際にキーが折れてしまう恐れがあります。

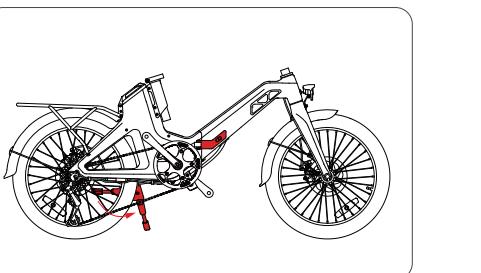
組立方法



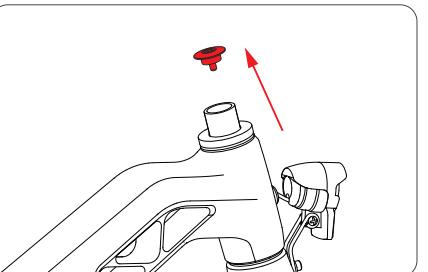
1.オリタミ状態の自転車を箱から取り出して、梱包材を取り外してください。



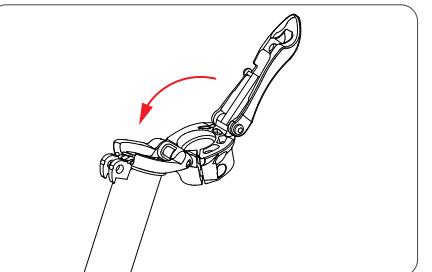
2.フレームを組み立てて、フレームオリタミレバーを車体の方向をたんて締めてください。



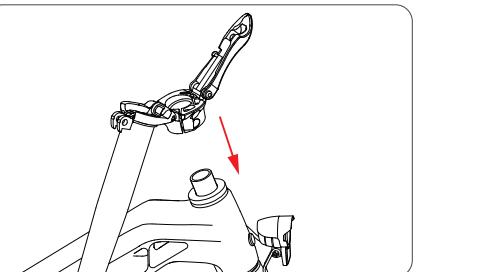
3.スタンドをたててください。



4.ハンドルを組み立てる前に、4mm六角レンチでフォークコラムのペッドキャップを取り外します。取り外したペッドキャップを無くさないようにしてください。

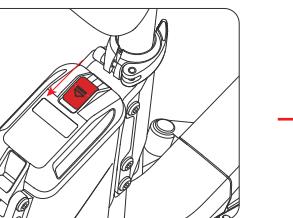


5.ハンドルシステムのオリタミレバーを開いて、ハンドルシステムをオリタミます。

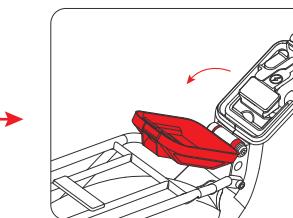


6.折り畳んだ状態のハンドルシステムをフォークに取り付けます。取り付け時にハンドルシステムの方向に気をつけてください。

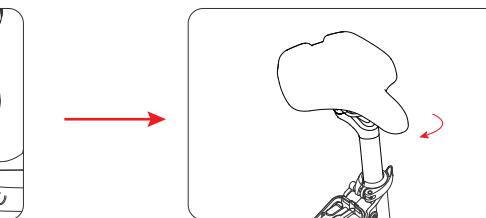
バッテリーの取り外し方法



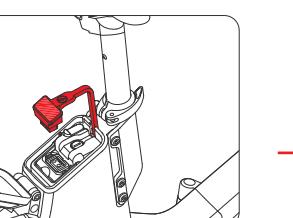
1.図の赤部の矢印の方向に引っ張り上げます。



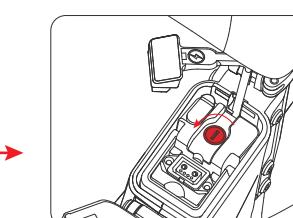
2.バッテリーカバーを開けます。



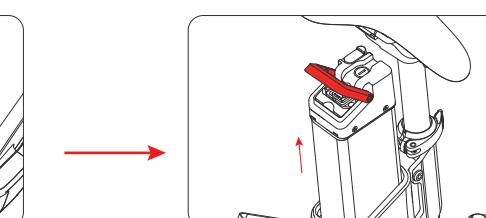
3.サドルの位置を調整します。左右90度くらい



4.電源を切って、バッテリープラグを取り外します。



5.バッテリーロックのカギを開けます。

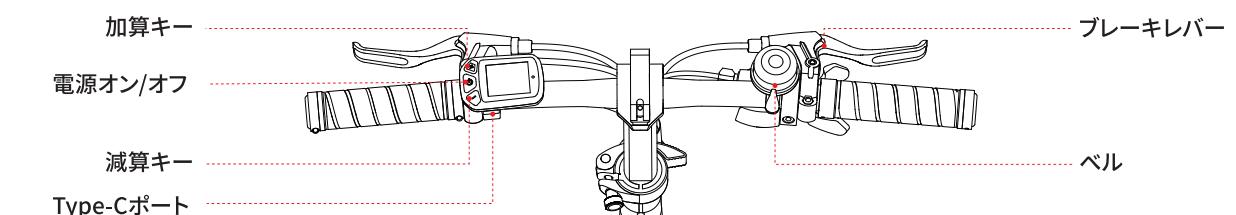


6.バッテリーを取り外します。

バッテリーの使用について

輸送や保管の過程で、バッテリーの自己放電などの原因により、初めて使用する際に電量が低かったり、電気がなかったりすることがあります。これは正常な現象です。以下の充電手順に従って充電してください。外置充電と全体充電の2つのモードから選択することができますが、未成年者が充電装置を操作しないようにしてください。

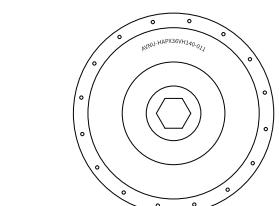
ヘッド組み合わせスイッチ



	短く押す	長く押す(電源オン後)	同時に押す
	ODO総距離表示への切り替え	電源のオン/オフ	/
	パワーアシストレベルを上げる	ライトのオン/オフ	スリープ設定:ホイール径設定 最高速度設定:バックライト設定 表示単位設定:距離のリセット
	パワーアシストレベルを下げる	ブースターモードのオン/オフ	

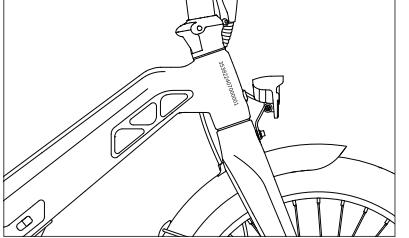
モーターコード

モーターの端部に刻印されています(図参照)。



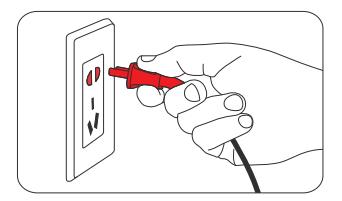
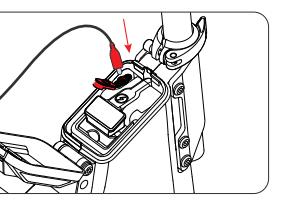
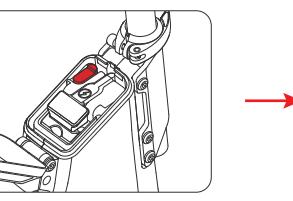
フレーム番号

図の位置に表示されています。



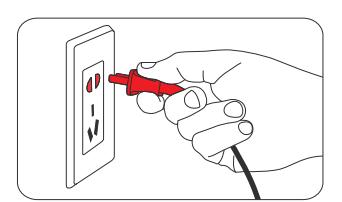
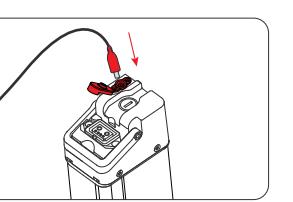
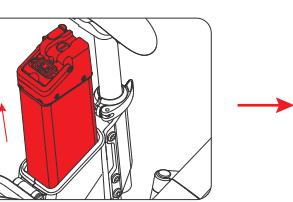
① 車両全体の充電

バッテリーカバーを外し、充電口(下記参照)のキャップを外し、まず充電器の充電ソケットを差し込みます。それから電源をコンセントに繋ぎます。充電が終わったら、充電ソケットを外し、キャップを付けます。



② 外部充電

バッテリーを取り外します。バッテリーの充電口のキャップを外して、充電器の充電プラグを差し込みます。それから、電源をコンセントに差し込みます。充電が終わったら、充電プラグを引き抜き、充電口のキャップを取り付けます。



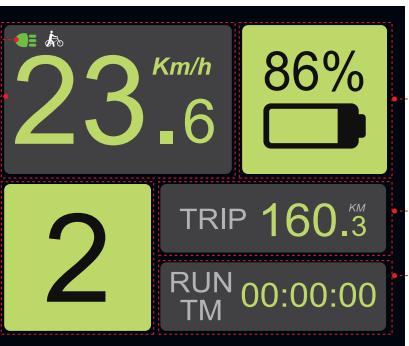
*充電器の赤色点灯は充電中の表示で、充電が完了したら緑色の点灯になります。充電が完了したら、電源をただちに外してください。

車体の温度が40度を越えるときには、正常に充電ができないことがあります。その場合は、40度以下になるのを待ってから充電してください。

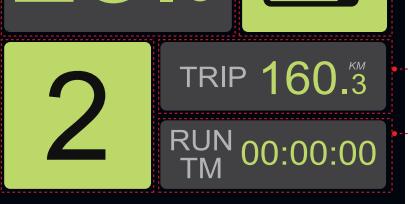
ディスプレイ

ライトの点灯表示

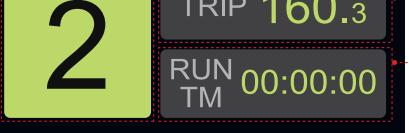
走行速度



電池残量



走行距離



走行時間

エラーコード意味一覧表

エラーコード	故障状態	故障コード(10進数)	故障状態
101	ブレーキレバー接続エラー	34	モーター停止
102	スロットルレバー接続エラー	35	モーター接続エラー
103	スロットルレバーアース線エラー	36	モーターホールセンサー接続エラー
105	速度センサーエラー	52	コントロールユニット過電流
24	コントロールユニット過電流		コントロールユニット電圧不足
25	コントロールユニット電圧不足		コントロールユニット過電圧
26	コントロールユニット過電圧		